

資料

日中経済

’ 23-03

資料日中経済23年3月号

令和5年4月1日発行

（ ’ 23年3月1日～31日）

本誌は公刊されている紙誌をデータとして、
毎月整理したものである。

発行所 一般財団法人日中経済協会
Japan-China Economic Association
〒106-0032 東京都港区六本木1-8-7
MFPR六本木麻布台ビル6階

発行人 日中経済協会 調査部

不許転載 ©日中経済協会

目 次

中国関連の合併・全額出資・合作企業	P1	中国関連事業拡大企業	P1～2
中国関連事業変更・再編・撤退企業	P3	対中プラント輸出・技術供与・業務提携・協力	P3～4
対中市場参入（貿易等）	P4	中国支店・事務所開設	P4
中国企業・機関の海外進出	P4～5		

3月の中国関連の合併・全額出資・合作企業

日本企業	中国企業・機関	設立企業名	設立など時期	所在地	事業項目	資本金/出資額	概要

3月の中国関連事業拡大企業

日本企業	中国企業・機関	現地企業	設立など時期	所在地	事業項目	事業費/投資額	概要
モビリティテクノロジーズ	支付宝(アリペイ)と携程旅行網(シートリップ)						中国のスマホ決済、支付宝(アリペイ)と、中国旅行大手の携程旅行網(シートリップ)とのシステム連携を始めた。中国からの渡航者への新型コロナウイルスの水際対策が緩和され、タクシーの利便性向上による利用拡大につながるねらい【日経産業 03.06】
東洋インキSCホールディングス	中国寧徳時代新能源科技				電気自動車用の電池材料		EV用の電池材料が車載電池の世界最大手、中国寧徳時代新能源科技に初めて採用されたと発表した。正極材料の1つである「導電助剤」で、2024年の量産モデルから搭載される。今回の採用に合わせて、中国での生産量を26年までに20年比10倍に高める計画だ【日経産業 03.07】
パナソニックホールディングス							水素を使って発電する定置型の純水素燃料電池を中国で4月から販売される【日経産業 03.07】
ジャパンパワーデバイス					半導体チップ		中国製の炭化ケイ素(SiC)パワー半導体のチップ販売を始める。中国製のSiCチップは3社から調達する。【日刊工業 03.08】

日本電産				浙江省平湖	工作機械事業		中国市場で工作機械事業の売上高を現状比約2.5倍の380億円に引き上げる。5月頃をめぐり中国で横型マシニングセンターの生産を始め、現地生産で拡販を狙う。中国で工作機械の新工場も建設中。成長市場の中国に生産体制を構築することで旺盛な需要を早期に取り込む。【日経産業 03.9】
東急不動産、丸紅など12社							農地の上に太陽光パネルを設置する営農発電（ソーラーシェアリング）の実証実験を始めたと発表。中国の太陽光パネル大手ジンコソーラーの日本法人がパネルの提供や発電効率の検証を担当する。【日経産業 03.13】
ソフトバンクロボティクス							中国KEENON Roboticsの配膳・運搬ロボット「キーンボットT8」の国内販売を始めた。【産経 03.14】
パナソニック	パナソニックエナジー無錫（中国現地法人）						純水素型燃料電池によって工場に熱と電気を供給する実証実験を始めた。中国市場に同電池を4月投入することから、実証実験を水素利用のショーケースとして活用。車載向けが中心の中国の燃料電池市場で、長寿命の定置型システムを投入し、差別化を狙う。【日刊工業 03.15】
三菱電機						200億円	中国安徽省合肥市などの後工程の増強に投資する。【日刊工業 03.15】
スター精密			24年12月期までに				中国、タイ、日本の3工場合わせた自動旋盤の生産能力を年7200台に増強する【日刊工業 03.15】
日立製作所、東芝							台湾新幹線を運営する台湾高速鉄道は、日立製作所と東芝の日本連合から新型車両12編成を購入すると発表。購入金額は計1240億円。【日経 03.16】
三菱ケミカルグループ			6～7月	中国			負極材は6～7月に中国で新工場を立ち上げ、LiBの長寿命化に寄与する新しい天然系黒鉛負極材を増産する。【日刊工業 03.20】
レオンアルミ	テックマン（台湾）						台湾のテックマン・ロボット製協働ロボット「TM12」（可搬重量12キログラム）用のキャリアベースを22日に発売。【日刊工業 03.22】
ボルボ・カー（スウェーデン）			2023年後半				2023年後半に発売する新型の電気自動車（EV）を中国で生産し欧州や日本へ輸出する。【日経 03.23】
JFEエンジニアリング	台湾中油股份有限公司		2025年5月完工予定			約300億円	台湾の石油・ガス大手の台湾中油から、液化天然ガス（LNG）の受け入れ基地の設備工事を受注。受け入れ設備やタンクに輸送する配管などについて、設計から建設までを一括して請け負う。【日経 03.28】

3月の中国関連事業変更・再編・撤退企業

日本企業	中国企業・機関	現地企業	設立など時期	所在地	事業項目	事業費	概要
ミクニ							成都三国機械電子を解散すると発表。生産機能を同国の生活機器関連品事業の製造販売拠点である浙江三国精密機電（浙江省寧波市）に移管する。【日刊工業 03.07】
コマツ					建設機械など幅広く展開		中国の製造子会社を再編する。今春をめどに、山東省済寧市と江蘇省常州市の合計4社を同2社。コマツは建設機械需要が落ち込む中国における生産能力を約4割減らす方針。中国の工場の合計生産能力を年1万7000台から1万台に減らす施策を打ち出している。【日刊工業 03.14】
コベルコ建機					ショベルカー		四川省成都市と浙江省杭州市の2工場のうち、杭州工場の閉鎖を決めた。生産能力を年1万500台から5500台へ、ほぼ半減させる。【日刊工業 03.14】
住友建機					建設機械の開発、製造		中国工場の余剰能力活用策として、35トンと8トンの油圧ショベルをインドネシアなど東南アジアに輸出する。【日刊工業 03.14】
パナソニックホールディングス	大連冰山集団		3月内			約1億元（約19億円）	3月内にも小売り・飲食店向け冷蔵設備を生産する遼寧省大連市のグループ企業を資本提携先の地元冷蔵大手、大連冰山集団に約1億元（約19億円）で売却する。【日経 03.23】

3月の対中プラント輸出・技術供与・業務提携・協力

日本企業	中国企業・機関		設立など時期	所在地	事業項目	契約額/投資額	概要
帝人や日揮ホールディングス（HD）が立ち上げたポリエステルのリサイクル技術をライセンス提供する RePEaT	浙江建信佳人新材料						ライセンス契約を結び、ポリエステルのリサイクルを手がける中国企業のノウハウと組み合わせ、事業拡大を狙う。2024年内に浙江省でポリエステル製品のリサイクル工場を新設する予定で、今回のライセンス提供によって新工場で製造する再生繊維の品質向上を目指す。【日経産業 03.08】
パナソニックホールディングス					高齢者向け住宅		中国で現地企業と組んで開発した高齢者向けの居住区で、住民の入居が始まったと発表。高齢化が進む日本で培った住空間の設計ノウハウと空調や住宅設備などの自社製品を組み合わせ、中国向けに構成して提供する。【日経産業 03.08】
サイフューズと日立グローバルライフソリューションズ	メタテック AP、台湾日立アジアパシフィック				再生医療		サイフューズと日立グローバルライフソリューションズは、メタテック AP および台湾日立アジアパシフィック（THAP）と再生医療分野に関して台湾での協業を検討する基本合意書を締結した。各自が持つ技術や台湾地域の医療関連企業とのネットワークなどによる相乗効果を狙う。【日刊工業 03.16】

帝人	TFBSバイオサイエンス					帝人は再生医療等製品の開発・製造に用いる原材料供給について、台湾のTFBSバイオサイエンス（台北市）とメディリッジ（東京都）と業務提携の合意書を結んだ。【日刊工業 03.30】
シャープ	E Ink（イーイ）ホールディングス					電子ポスター分野で協業。【日刊工業 03.30】

3月の対中市場参入（貿易等）

日本企業	本社所在地		設立など時期		事業項目	貿易額	概要

3月の中国支店・事務所開設

日本企業	本社所在地	支店・事務所名	設立など時期	現地所在地	事業項目		概要
太陽ホールディングス	台湾太陽油墨股份有限公司	台北セールスオフィス		台北	エレクトロニクス事業		太陽ホールディングス（HD）は、台湾・台北市内に子会社・台湾太陽油墨股份有限公司（桃園市）の「台北セールスオフィス」を開設。【日刊工業 03.30】

3月の中国・外国企業・機関の海外進出

日本・外国企業	中国企業・機関		設立など時期	進出地	事業項目	投資額/出資額	概要
	台湾のフォックスコン・テクノロジー・グループ			インド	iPhoneを受託生産	約960億円	インドの新工場に資金を投じ、現地生産を強化する計画【日刊工業 03.07】
	上海合合信息科技有限公司			東南アジア 南米	スマートフォンのスキャンアプリ「上海合合信息科技有限公司」		東南アジアや南米などで新規ユーザーの獲得に乗り出す。シンガポール子会社や現在17言語以上に対応する文字認識精度の強みを生かし、国際展開を加速。収益源を開拓する。【日経産業 03.09】
	英雄体育（VSPN）			サウジアラビア、エジプト	ゲーム対戦競技「eスポーツ」を運営		インドネシア、中国、韓国、シンガポール、マレーシア、タイなどにオフィスがあり、サウジアラビア、エジプトなどにも支店を開設する計画だ。【日経産業 03.20】
	チューリングドライブ（台湾）		2024年	アメリカ 日本			自動運転のシステムを開発。2024年までに台湾やアメリカ、日本などで600台の導入を予定。【日経産業 03.20】
	ローズウッド・ホテル・グループ（香港）		2024年 夏	ニセコ			「ニューワールド・ラ・ブルーム・ニセコ・リゾート」は24年夏に開業する予定。【日経 03.21】
ダゴン・グループ傘下のグローバル・スター（ミャンマー）	華為技術						太陽光発電機器の販売で提携。地場中堅のUAB銀行などと連携し、太陽光発電システムの導入費用を融資するサービスも提供する。【日経産業 03.23】

サウジアラムコ	栄盛石化					246億人民元(約4600億円)	サウジアラビア国営石油会社サウジアラムコは中国の民営化学大手の栄盛石化に出資。同社の発行済み株式の10%を取得。中国での製油所建設を発表。今回の提携でアラムコは栄盛の関連会社に対し、長期販売契約に基づいて日量48万バレルの原油を供給する【日経 03. 28】
	国軒高科(Gotion)		2023年中	ドイツ	車載電池		ドイツで建設中の工場を2023年中に稼働させ、ほぼゼロの海外生産比率を25年に3割強にする方針。【日経 03. 31】
	寧徳時代新能源科技(CATL)			ハンガリー インドネシア	車載電池		ハンガリーやインドネシアでも工場の建設を計画。【日経 03. 31】